

親と子のリレーションシップほくりく 2013 in ふくい

親と子、学校と地域がともにつながろう ~子どもの権利をまなび、いじめ・体罰のないあたたかな社会を~



ごあいさつ

「親と子のリレーションシップほくりく」は、北陸三県の、子どもに関わる団体のゆるやかなつながりを目指して、2011年に発足しました。一昨年は石川、昨年は富山と続き、今年第三回大会は、福井で行われます。

いじめ、体罰と、子どもを追い詰める環境は、今も決して改善していません。

「自分は生きている価値のある存在なんだ」「私は私でいいんだ」という、自己肯定感を育むために、私達を取り組まねばならないことは山積しています。

「生まれてきてよかった」とすべての子どもたちが思える、そういう世の中にしていくために、互いに学び、つながり合う機会にしたいと思います。

多くの方のご参加をお待ちしています。

親と子のリレーションシップほくりく 代表 明橋 大二

◆分科会 14:30~16:30

No.	タイトル	内容	対象者
1	子どもの声を受けとめて ~いじめ・不登校・障がい~ (報告とワークショップ) 11講義室	福井大学生が“ライフパートナー”という不登校や障害の子どもと関わっている活動について、またそこで気づいた子どもの様子などを参加者と共有し、意見交換します。年齢が子どもに近いぶん、学生が子どもと関わるこの意味は大きく、そこで得られた知恵は、明日からの子どもとの関わりのヒントになるかも…。親と子、学校と地域がともにつながりあう、そのための一歩、そんな分科会です。	小・中・高校生、大学生、保護者、支援者、教員、一般 定員 約60名
2	子どもの困難や 非行と向き合う (講演とワークショップ) 12講義室	今の子どもたちは様々な困難に出会い悩んでいます。勉強や進学・進路、家庭・学校・教師・体罰、そして非行など。子どもたちにとって学校が喜んで通える存在になることを願います。子どもたちの自立を支援する立場から、和敬学園と福井少年鑑別所の方の講演を聴いてからお互いに学び合います。	高校生、大学生、保護者、支援者、教員、一般 定員 約40名
3	子育ての悩みを語り、 親も支援者もつながろう! (報告とワークショップ) 14講義室	今、親たちも悩んでいます。。子どもたちの様々なSOSに答えられず…どうしていいかわからず、苦しんでいる親たちもまた、ささえの手が必要なのです。今こそ！親たちも支援者たちも思い合い、話し合い、つながり合いませんか？	高校生、大学生、保護者、支援者、教員、一般 定員 約40名
4	子どもと一緒に遊び・語ろう ~子どもの自由と権利~ (遊びとワークショップ) 13講義室	子どもたちと一緒にいろいろな遊びにチャレンジ。そして日々の生活をふり返り、学校・勉強・友達・保護者・教師など、子どもの周りにいる人々との関係について、そして本来自由な存在である子どもと権利などについて考えます。	小・中・高校生、大学生、保護者、支援者、教員、一般 定員 約60名

参加申込書

●必要事項をご記入の上、下記までお申し込みください。

FAX.(0776)27-8725

E-mail [rirehoku.fukui@gmail.com](mailto:rirehoku.fukui@gmail.com) \*なるべくメールでの申し込みをお願いします

お名前	いずれかに○	大学生以下○	希望分科会No.	お名前	いずれかに○	大学生以下○	希望分科会No.
	福井 石川 富山				福井 石川 富山		
	福井 石川 富山				福井 石川 富山		

※分科会はお申し込み多数になった場合、変更していただくことがあります

【託児希望記入欄】

〈定員先着10名〉1人300円(保険料として)  
託児をご希望の方は事前にお申し込み下さい。

時間帯	託児希望人数	名
連絡先 TEL	年齢 (     、     )	歳